

自己の特性を捉えて、適切な解決方法を決定することができる生徒の育成

—思考ツールと自己の生活を振り返る資料を効果的に活用した話し合い活動を通して—

特別研修員 特別活動 中島繁 (中学校教諭)

生徒の実態

- ・課題に対して正しい解決方法を見いだせない
- ・自分をより高めようとする気持ちを持ってない

教師の願い

- ・自分でやろうと決めたことに、最後まで取り組む力を身に付けさせたい

実践

【議題】 受験を控えて抱いたストレスの解消に向けて、自分なりの解決方法を考えよう

事前の活動

本時の学習

話し合い活動

自己決定

事後の活動

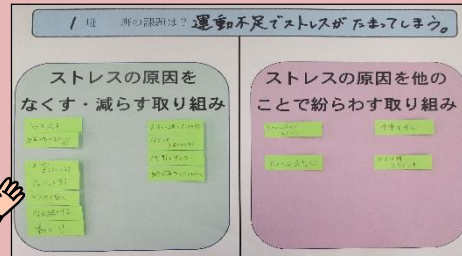
手立て1 思考ツールを活用して、多様な解決方法を分類・整理する話し合い活動

目的

- ・自分以外の考え方に触れる。
- ・課題に対する解決方法が数種類の考え方に分けられることに気付く。

多様な解決方法を、「ストレスの原因をなくす・減らす取組」「ストレスの原因を他のことで紛らわす取組」の二つに分ける活動を行った。

二つの考え方ができるんだな。自分と同じ考えを持った人が多いな。もう一つの考え方で、解決方法は考えられないかな。



活用した思考ツール

新たに発見した考え方や、整理・分類された考え方を踏まえて、自己決定の手掛かりとすることができました。

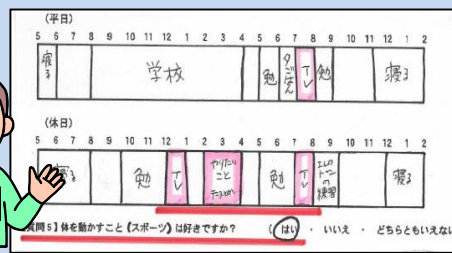
手立て2 自己の生活を振り返る資料の活用した活動

目的

- ・自分の生活の様子や時間の使い方等を振り返るための資料を活用して、自己の特性を見詰め直すきっかけとする。

事前に作成した自己分析シートを見直し、適切な時間の使い方ができているのか、自分の性格、長所・短所等を振り返る活動を行った。

- ・休日の時間の使い方を見直そう。
- ・昼間に息抜きの時間がつくれそうだ。
- ・体を動かしたいからスポーツをしよう。



一日の過ごし方を記入した自己分析シート

自分の特性や身の回りの状況を踏まえて、自己決定の手掛かりとすることができました。

課題に対して、より強い気持ちで、自分に適した解決方法を定めることができた！

自己決定

- ・休みの日は友達や家族と1時間程度スポーツをする。
- ・勉強の息抜きに運動をする。(走る・テニス)

二つの手立てを生かして自己決定！

【成果】

課題に対する解決方法を定める際に、自分以外の考え方を踏まえながら、自分の生活を見直すことにより、より深く解決方法を吟味することができ、具体的な内容を決定する生徒が多かった。

【課題】

一つだけではなく複数の課題についての解決方法を決めさせることで、第二の課題も克服され、より自分を高める気持ちが強くなると考えられる。